

今年こそ、希望がもてる新しい年に

日本共産党八王子市議団ニュース

発行・日本共産党八王子市議団

アオヤギ有希子の議会報告



連絡先
八王子市館町
1097-2-5-401
TEL-FAX 657-2786
日本共産党八王子市議団
TEL 620-7317
FAX 626-3398

東京電力・原子力業界の負担で 原発事故被災者に全面賠償を 意見書可決、民主は反対

私が提案説明をおこなったこの意見書は、八王子市議会が、国会及び政府に対し、①福島第一原発事故被災者への賠償と福島第一原発事故による放射能汚染の除染と被災者に対して全面賠償を行うこと、その財源について東京電力及び原発関連業界の負担とすること、②被災者の生活と復興を支援するための幅広い施策を福島県や市町村が実情にあわせて独自に取り組めるよう、国が財政を負担する仕組みをつくることを求めるものです。

私は、「原子力業界（原子力利益共同体）は、これまで東電と一緒に『安全神話』をふりまき巨額の利益をあげてきた特別の責任がある。この業界には80兆円もの内部留保があり負担能力は十分にある」ことを指摘しました

民主党議員が 「東電には金がない」と反対討論 ―被災者 怒りの声―

私の提案に対し東電出身の議員（民主）が「東電には金がない」などと反対討論をしました。傍聴に見えた福島県浪江町からの被災者は「東電は、何を責任取るつもりなのか。見ていられなくて退席しました」と、後で様子を教えてくださいました。今政府は、東京電力を存続させ、庶民負担増で財源を確保する復興計画を進めようとしています。しかし、東京電力には加害者としての責任を果たさせ、被災者の方々が「これならやり直せる」と展望の持てる賠償計画を示すことが、重要です。

今年も市民の願い実現へ 全力で頑張ります

昨年4月の市議会議員選挙で5人の当選を実現させていただきました。

私にとっては初めての市議会でしたが、日々まぐるしく変わる市政に、勉強させられた1年でした。

党市議団の公約の第一歩として、八王子市議会に復興支援災害対策特別委員会を設置され、私は副委員長に任命され、今被災地への今後の市としての支援をどうしていくのか、また、八王子市の防災対策をどうしていくのか、検討中です。

さらに、「原発から撤退し、自然エネルギーへの転換を求める意見書」も全会一致で可決されました。

党市議団が、5月に放射能測定を市内で行い、くりかえし市に要望をしてきた、お子さんの使う施設での放射線量測定も昨年11月から開始されました。



左から、鈴木ゆうじ、山口和男、松本よし子、アオヤギ有希子、やまこし拓児

党市議団の要望がみのる 住宅リフォーム助成（居住環境整備事業）に 新たに1千万円増額決定

昨年6月から開始された居住環境整備事業は、3千万円の予算でスタートしましたが、大変好評で申し込みが殺到し、10月11日現在で、補助件数が254件、補助額は3202万6千円で、これによる総工事費は4億9306万円で、補助金の16倍

の経済効果をあげていることがわかりました。

9月議会で、党市議団が2千万円の増額を求めたところ、今議会で1千万円の増額補正が決定しました。さらに、来年度も予算の増額や、事業の拡充を求めていきたいと思ひます

介護保険料 値上げせず減免を

2000年から始まった介護保険。当時の保険料は平均月2900円でした。厚生労働省はこの4月からの改定で5000円を超えると試算しています。高齢者からは「とても払えない」との声が上がっています。党市

議団は、都や市の基金を使って保険料を値上げせず、さらなる減免を求めました。市では保険料据え置きは難しいが、所得区分をさらに細分化して軽減を図ると答えました。

第4回定例会で提案された意見書・決議 ◎=提案会派、○=賛成、×=反対

意見書・決議名	共産	自民	公明	民主	みんな	諸派	結果
国民生活の安心と向上を図る各種基金事業の継続と拡充を求める意見書	○	○	◎	○	○	○	可決
第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会東京招致に関する決議	×	◎	○	○	○	×4、○1	可決
国主導で緊急輸入を、ポリオ不活化ワクチン早期導入のための意見書	○	◎	○	○	○	○	可決
サイバー攻撃・情報保全対策に関する意見書	○	◎	○	○	○	○	可決
原子力発電所の警備に関する意見書	×	◎	○	○	○	×3、○2	可決
ハツ場ダム建設事業の早期完成を求める意見	×	◎	○	×	○	×	可決
八王子駅南口に所在する日本貨物鉄道株式会社所有地の活用に関する決議	×	◎	○	○	○	×3、○2	可決
「こころの健康を守り推進する基本法（仮称）」の法制化を求める意見書	○	○	○	◎	○	○	可決
東京電力福島第一原子力発電所事故による放射能汚染の除染と全面賠償、充実した復興対策を求める意見書	◎	○	○	×	○	○	可決
介護保険における国庫負担の引き上げを求める意見書	◎	○	○	○	○	○	可決
TPP（環太平洋連携協定）への参加に反対する意見書	◎	×	×	×	×	○3、×2	否決
防災会議に女性の視点をとり入れることを求める意見書	○	○	◎	○	○	○	可決

学校図書館に専任の司書を—

私は、学校図書館に専任の司書を求める一般質問を行いました。すべての学校に専任の司書が配置されている鳥取市では、子どもたちに読書の習慣が定着し、学力も向上したなどのさまざまな効果を上げています。

本市では、2人の図書館サポーターを

教育委員会に配置して巡回していますが、とても行き届きません。市民団体とも連携して一日も早い専任の司書を配置させましょう。



—被災者の方々にお米を届けました—



館町の館ヶ丘団地に、避難してきているの方々にお米を届けました。日本共産党館ヶ丘団地後援会のみなさんがお米を用意しました。届けに行くと大変喜んでいただきました。お話を聞くと、「日々の生活で精いっぱい」「もう地元には家も仕事もないので、帰れない」など深刻な実態でした。

無料法律相談を行っています

八王子合同法律事務所の弁護士が対応しています

2月22日（水）台町市民センター

要予約 週1回市内各地で無料相談を行っています。お問い合わせください。

連絡先 青柳市議自宅 TEL/FAX 042-657-2786

生活相談も随時行っています。

留守電、FAXを青柳自宅まで残してください。